

(2)令和6年度市町村事業実績

市町村名	担当部署	事業名	実施時期 (期間)	対象国 (対象地域)	事業概要	実績数値
青森市	経済部交流推進課	国際交流員設置事業 (市長部局配置分)	通年	英語圏(アメリカ・ベルギー)・ 台湾・韓国	地域の国際化推進のため、国際交流員を配置し、通訳・翻訳、国際交流事業の企画立案、民間団体等が主催する国際交流事業への支援などを行った。	招致4名
青森市	経済部交流推進課	国際交流員の派遣(異文化理解講座・通訳など外部依頼)	通年	英語圏(アメリカ・ベルギー)・ 台湾・韓国	市民の国際理解の推進のため、府内各課及び民間団体等からの依頼を受けて、国際交流員を講師や通訳として派遣した。	合計42回(英語圏11 (アメリカ4、ベルギー7)、台湾6、韓国13、 台・韓3、ベ・韓1、ベ・ 台3、ア・台・韓2、ベ・ 台・韓3)
青森市	経済部交流推進課	国際交流員による異文化理解講座(自主事業)	通年	英語圏(アメリカ・ベルギー)・ 台湾・韓国	市民の国際理解のため、国際交流員を講師として、出身国の文化を紹介する講座や、料理教室などを実施した。	合計42回(英語圏9(ア メリカ4、ベルギー5)、 台湾7、韓国25、ベ・ 台・韓1)
青森市	経済部交流推進課	中国アドバイザー設置	通年	中国	中国からの観光客誘致を促進するため、現地事業者に対する働きかけや情報提供を行うとともに、現地の情報を収集した。	—
青森市	経済部交流推進課	台湾アドバイザー設置	通年	台湾	台湾からの観光客誘致を促進するため、現地事業者に対する働きかけや情報提供を行うとともに、現地の情報を収集した。	—
青森市	経済部交流推進課	多言語対応観光アプリ運営	通年	英語圏、中国語圏、韓国語圏	スマートフォンなどの携帯端末を使って最新の観光情報や交通情報等を入手できる多言語対応観光アプリを運営した。	—
青森市	経済部交流推進課	クルーズ客船等外国人観光客向けまち歩きマップ作成	R7.2	英語圏、中国語圏、韓国語圏	外国クルーズ船寄港時の観光案内機能の質の向上や観光情報量の増加、クルーズ船客が一人でもまち歩きできる環境整備を図るため、クルーズ船客向けまち歩きマップを作成した。	英語35,000部、繁体字 15,000部、簡体字 12,000部、韓国語 5,000部
青森市	経済部交流推進課	マイクロインフルエンサーによる台湾向け情報発信	R6.6～R7.3	台湾	訪日意欲のある台湾人に対して影響力のある日本在住のマイクロインフルエンサーを様々なジャンルから招聘するファムツアーアーを実施し、SNSによる情報発信を行った。	合計60投稿 (20名×3回)
青森市	教育委員会事務局中央市民センター	小学生向け講座 国際交流「国際交流員ベン先生と一緒に『体育馆で誕生日会をやろう！アメリカの水鬼やピニャータなどゲームたっぷり！』」	R6.5.18	英語圏	青少年が、外国の文化及び言語(英語)等に触れることにより国際感覚を養う学習機会として、国際交流員を講師とした講座を開催した。	受講者数28人
青森市	教育委員会事務局中央市民センター	小学生向け講座 国際交流「国際交流員ベン先生と一緒に『パジャマを着て日中のお泊り会をしよう！』」	R6.6.8	英語圏	青少年が、外国の文化及び言語(英語)等に触れることにより国際感覚を養う学習機会として、国際交流員を講師とした講座を開催した。	受講者数17人
青森市	教育委員会事務局中央市民センター	小学生向け講座 国際交流「国際交流員ベン先生と一緒に『ベン先生との最終回！今まで一番楽しかったゲームをもう一度遊ぼう！』」	R6.7.6	英語圏	青少年が、外国の文化及び言語(英語)等に触れることにより国際感覚を養う学習機会として、国際交流員を講師とした講座を開催した。	受講者数25人
青森市	教育委員会事務局中央市民センター	小学生向け講座 英語「国際交流員と学ぶ『キッズ英語』」	R6.11.24	英語圏	青少年が、外国の文化及び言語(英語)等に触れることにより国際感覚を養う学習機会として、国際交流員を講師とした講座を開催した。	受講者数7人
青森市	教育委員会事務局中央市民センター	小学生向け講座 英語「国際交流員と学ぶ『キッズ英語』」	R7.1.9	英語圏	青少年が、外国の文化及び言語(英語)等に触れることにより国際感覚を養う学習機会として、国際交流員を講師とした講座を開催した。	受講者数5人
青森市	教育委員会事務局中央市民センター	市民向け講座 マシュー先生の楽しい英会話教室～日常的に使う英会話編～	R6.5.22、29	英語圏	市民が、外国の文化及び言語(英語)等に触れることにより国際感覚を養う学習機会として、国際交流員を講師とした講座を開催した。	受講者数52人
青森市	教育委員会事務局中央市民センター	市民向け講座 マシュー先生の楽しい英会話教室～道案内・交通編～	R6.9.4、11	英語圏	市民が、外国の文化及び言語(英語)等に触れることにより国際感覚を養う学習機会として、国際交流員を講師とした講座を開催した。	受講者数45人

市町村名	担当部署	事業名	実施時期 (期間)	対象国 (対象地域)	事業概要	実績数値
青森市	教育委員会事務局中央市民センター	市民向け講座 マシュー先生の楽しい英会話教室～イベントで役立つ英会話編～	R6.12.18、25	英語圏	市民が、外国の文化及び言語(英語)等に触れることにより国際感覚を養う学習機会として、国際交流員を講師とした講座を開催した。	受講者数34人
青森市	教育委員会事務局中央市民センター	市民向け講座 マシュー先生の楽しい英会話教室～海外旅行で役立つ英会話編～	R7.3.5、12	英語圏	市民が、外国の文化及び言語(英語)等に触れることにより国際感覚を養う学習機会として、国際交流員を講師とした講座を開催した。	受講者数58人
青森市	教育委員会事務局中央市民センター	市民向け講座(東部) 東部キッズスクール「わくわく英会話スクール」【前期】	R6.7.6、7.13、7.20	英語圏	青少年が、外国の文化及び言語(英語)等に触れることにより国際感覚を養う学習機会として、国際交流員を講師とした講座を開催した。	受講者数30人
青森市	教育委員会事務局中央市民センター	市民向け講座(東部) 東部キッズスクール「わくわく英会話スクール」【後期】	R6.11.2、11.9、11.16	英語圏	青少年が、外国の文化及び言語(英語)等に触れることにより国際感覚を養う学習機会として、国際交流員を講師とした講座を開催した。	受講者数16人
青森市	教育委員会事務局中央市民センター	市民向け講座(西部) こども英語教室～買い物ゲームをしよう～	R6.7.22、7.24、7.26	英語圏	青少年が、外国の文化及び言語(英語)等に触れることにより国際感覚を養う学習機会として、国際交流員を講師とした講座を開催した。	受講者数25人
青森市	教育委員会事務局中央市民センター	市民向け講座(北部) ヨウさん家の家庭料理「蒜泥白肉・上海風春巻き」	R6.8.8	中国	市民が、外国の食文化に触れることにより、食に関する知識や、体験を通じて国際感覚を養う学習機会として講座を開催した。	受講者数12人
青森市	教育委員会事務局中央市民センター	市民向け講座(北部) ヨウさん家の家庭料理「水餃子」	R6.12.8	中国	市民が、外国の食文化に触れることにより、食に関する知識や、体験を通じて国際感覚を養う学習機会として講座を開催した。	受講者数12人
青森市	教育委員会事務局中央市民センター	市民向け講座(北部) 聴く旅「韓国」	R6.12.10	韓国	市民が、外国の文化及び言語(韓国語)等に触れることにより、国際感覚を養う学習機会として講座を開催した。	受講者数5人
青森市	教育委員会事務局浪岡教育課	青森市中学生国際交流会(イングリッシュキャンプ)	R6.11.2～3 R6.11.23～24	英語圏	本市の中学生を対象に、外国语指導助手(ALT)と交流する青森市中学生国際交流会を実施した。	中学生67名、CIR1名、ALT17名
青森市	教育委員会事務局文化学習活動推進課	グローバル人材育成事業	R6.7～R6.12 (各月1回程度 計7回実施)	英語圏、台湾、韓国、ベルギー、モーリシャス	参加者が国際理解を深めるプログラムを実施する。各回では講師が外国语を用いたレクリエーションなどを通じて、文化を紹介、体験させることにより、参加者の理解を深める。	児童30名
青森市	教育委員会事務局文化学習活動推進課	棟方志功賞版画展入賞作品送付	R7.2.1～R7.2.3 (作品送付:R7.3)	ハンガリー(ケチケメート)、チェコ(プラハ)、中国(大連)	日本文化に対する理解促進を図るため、青少年の版画文化への理解と技術向上を目的とした版画コンクールの入賞作品を送付した。	送付点数 39点
青森市	教育委員会事務局指導課	語学指導等を行う外国青年招致事業	通年	英語圏	外国語指導助手として外国青年を招致し、青森市内小・中学生に対する英語教育の充実を図った。	招致17名
青森市	教育委員会事務局指導課	国際交流員設置事業 (教育委員会設置分)	通年	英語圏	地域の国際化推進のため、国際交流員を配置し、通訳・翻訳、国際交流事業の企画立案、民間団体等が主催する国際交流事業への支援などを行った。	招致1名
青森市	教育委員会事務局指導課	友好交流推進事業	2～3月	中国・大連	青森市内の中学校1校・小学校2校から版画作品や美術作品を送付した。	横内小9作品 幸畠小13作品 横内中9作品
青森市	教育委員会事務局指導課	友好交流推進事業	2～4月	ハンガリー ケチケメート	青森市内の中学校1校・小学校1校から版画作品や美術作品を送付した。	芦町小10作品 南中10作品

市町村名	担当部署	事業名	実施時期 (期間)	対象国 (対象地域)	事業概要	実績数値
弘前市	りんご課	弘前市・台南市果物交流事業	R6.7～R7.2	台湾	両市の特産であるりんごとアップルマンゴーを相互交流し、消費拡大を図った。 台湾大手百貨店企業「遠東百貨」系列13店舗と傘下スープレーブ8店舗にて、りんごをはじめとした市特産物販売、観光PR等を行う「日本青森県弘前市文化物産フェア」を開催した。 【弘前市、台南市、青森県による友好交流に関する覚書】	20名程度
弘前市	中央公民館	外国人留学生から直接聞ける世界のおはなし	①R6.7.6 ②R7.1.25	各国	弘前大学で学ぶ外国人留学生が、各国の文化などを日本語で紹介し、勉強の成果を発表する場とともに、市民が交流を通じて、外国の文化を知る機会を創出した。	①外国人4名、市民11名 ②外国人6名、市民9名
弘前市	中央公民館	国際理解講座	①R6.7.27 ②R6.10.19	各国	①まちなかに掲示している案内看板やパンフレットの多言語の説明文書を見ながら、自分たちで作るにはどうすれば良いかを学習した。 ②外国人に日本語を教えていた日本語教師の資格の取り方や、授業の進め方、日本語の教え方の特徴などを、音声学などの理論を交えながら学習した。	①市民9名 ②市民23名
弘前市	中央公民館	交流型日本語教室	①R6.9.14 ②R6.11.24 ③R6.12.15 ④R7.1.19 ⑤R7.2.16 ⑥R7.3.16	各国	県内在住外国人に日本語学習の機会と地域住民との交流の機会、地域を理解する機会を提供し、外国人が日常生活及び社会生活を地域住民と共に円滑に営み、地域と共生して暮らせる街づくりを図った。	①外国人9名 ②外国人6名 ③外国人5名 ④外国人6名 ⑤外国人8名 ⑥外国人6名
弘前市	学校指導課	ひろさき イングリッシュキャンプ	R6.9.21～22	英語圏	ALTが企画・運営する、市内中学生を対象とした「ひろさきイングリッシュキャンプ」を開催した。英語を使ったアクティビティや、宿泊を伴う英語漬けの生活体験を通して、生徒の英語への興味関心を高めるとともに、異文化の理解を深めた。	参加中学生 26名
弘前市	学校指導課	ひろさき イングリッシュデー	R6.11.16	英語圏	ALTが企画・運営する、市内小学生を対象とした「ひろさきイングリッシュデー」を開催した。英語を使ったゲームに取り組みながらALTと交流することを通して、児童の英語への興味関心を高めるとともに、異文化の理解を深めた。	参加小学生 40名
八戸市	総合教育センター	国際理解教育・英語教育推進事業	通年	英語圏	外国語指導助手による小・中学生等への国際理解教育・英語教育	外国語指導助手22名
八戸市	教育指導課	青少年海外派遣交流事業	R6.5.26～R6.6.3 R6.9.21～R6.9.29	アメリカ合衆国(ワシントン州 フェデラルウェイ市、オレゴン州ポートランド市)	市内中学生を姉妹都市等に派遣し、学校訪問、ホームステイ等により、現地の青少年との交流を行った。	派遣34名 (うち引率8名)
八戸市	教育指導課	蘭州市青少年受入事業	R6.7.16	中国(甘肃省蘭州市)	中国甘肃省蘭州市にある中学校の生徒が当市の中学校を訪問し、教育交流(授業体験等)を行った。	交流団48名
八戸市	農林水産部 水産事務所	ノルウェーと日本の外交関係樹立120周年記念イベント	R7.2.27	ノルウェー	駐日ノルウェー大使一行の市長表敬、地元企業関係者との情報交換会及び夕食会の開催	150人
八戸市	市民連携推進課	八戸国際交流協会事業補助金	通年	-	地域の国際化の推進母体である八戸国際交流協会の事業推進のため補助金を交付。	
八戸市	市民連携推進課	語学指導等を行う外国青年招致事業	通年	英語圏	国際交流員として外国人青年を招致し、地域の国際化推進を図る。	招致1名
八戸市	市民連携推進課	外国語情報提供(「リビングガイド」「防災ガイドブック」の作成・配布)	通年	-	外国人住民への生活情報等(英語・中国語・やさしい日本語・ベトナム語・インドネシア語)、外国人向け防災ガイドブック(英語・中国語・やさしい日本語)を配布する。	リビングガイド422部 防災ガイドブック416部
八戸市	八戸国際交流協会 (事務局:市民連携推進課)	地域で育むBOSAI力講座(外国人のための防災教室)	R6.11.10	-	同地域に居住する外国人と日本人が一緒に防災について学ぶことで、より実用的な訓練を実施し、顔の見える関係づくりのきっかけを作る。	(参加)日本人22名 在住外国人16名
八戸市	八戸国際交流協会 (事務局:市民連携推進課)	国際交流ふれあいフェスタin はちのへ(青森県主催)	R6.10.27	-	青森県主催でフェスタを開催、市と協会は共催で行った。ステージイベントでは外国人のカラオケショー、ファッショショーやが行われ、各ブースでは外国人とおしゃべりコーナー、パンダーダンスなどの体験することができ、広く地域住民を対象とした交流イベントとなつた。	参加者数1300名

市町村名	担当部署	事業名	実施時期 (期間)	対象国 (対象地域)	事業概要	実績数値
八戸市	八戸国際交流協会 (事務局:市民連携推進課)	多文化交流講座 多文化交流ラボ「しゃべるべ」	5月～12月	-	日本人に外国語を喋る場を提供とともに、外国人住民にも日本語を喋る機会を提供する。	計6回開催。延受講者109名(日本人49名、外国人60名)
八戸市	八戸国際交流協会 (事務局:市民連携推進課)	日本語講座運営	通年	-	外国人住民に対し、日本語学習機会を提供するため、基礎的な日本語講座を開催する。	年間175回 延受講者102名
八戸市	八戸国際交流協会 (事務局:市民連携推進課)	多文化理解交流イベント	R6.6.29	インドネシア	多文化理解の促進・多文化交流ができる機会を創出する。同じ地域に住む外国人と日本人がニュースポーツを通して交流を図るイベントを実施した。	参加者 外国人15名、日本人18名
八戸市	八戸国際交流協会 (事務局:市民連携推進課)	多文化体験	R6.7.28	ベトナム	外国や日本の文化を外国人と日本人が一緒に体験し、互いの文化について理解を深めた。市美術館とコラボしベトナム人と日本人が交流しながらバスでベトナムに関連する場所を巡るイベントを実施した。	参加者 外国人9名、日本人11名
八戸市	八戸国際交流協会 (事務局:市民連携推進課)	子ども支援事業	R6.2.2	-	外国につながる児童生徒の日本語支援のため、さまざまな体験を通じ日本語を聞く、話す機会を提供する	参加者 40名
八戸市	八戸国際交流協会 (事務局:市民連携推進課)	米軍三沢基地新規赴任者ツアーアー	通年 (1～2月除く)	米国	米運三沢基地新規赴任者オリエンテーションプログラムの一環である櫛引八幡宮・八食センターの見学において英語ガイドを行う。	ツアーアー実施23回 米軍延参加者762名 延ガイド従事者213名
八戸市	八戸国際交流協会 (事務局:市民連携推進課)	観光地等英語ガイド	R6.7.29 R6.7.30 R6.8.1	-	リサイクルプラザの英語ガイドを実施	ガイド延参加者21名
八戸市	八戸国際交流協会 (事務局:市民連携推進課)	ガイド入門ワークショップ	R6.7.29	-	ボランティアガイドのワークショップを開催	参加者11名
黒石市	企画課	シドニー及びブラックタウンでの黒石よされ学校交流事業	11月30日～12月5日	オーストラリア	黒石市内の手踊り団体に所属している中高生をオーストラリアへ派遣。「Tyndale Christian School」及びシドニー市内において、黒石よされワークショップイベントを開催し、現地の高校生や市民に対して、黒石市の伝統芸能である『黒石よされ』の披露や講習を通じて交流した。	204人
黒石市	観光課	語学指導等を行う外国青年招致事業(CIR)	通年	英語圏	地域の国際化推進のため、国際交流員を配置し、SNSでの情報発信やインバウンド受け入れ態勢の充実を図った。	1名
黒石市	観光課	国際交流員活用派遣事業	通年	英語圏	講演会や市内保育施設に出向き、異文化の紹介を行った。	4件
黒石市	観光課	翻訳による事業者支援	通年	英語圏	市内事業者のインバウンド対応のため、説明書、メニュー、メール等の翻訳をした。	2件
黒石市	観光課	ツアーアー実施にかかる通訳、翻訳	通年	英語圏	インバウンド対応のため、ツアーアー実施に係るメール対応、打ち合わせ時の翻訳・通訳をした。	3件
黒石市	観光課	こみせ観光ボランティアガイドの研修会	5月～6月	英語圏	観光ボランティアガイドを対象とした英語研修会を実施した。	2回
黒石市	指導課	語学指導等を行う外国青年招致事業	通年	英語圏	外国語指導助手として外国青年を招致し、市内小・中学校の英語教育の充実を図った。	6名

市町村名	担当部署	事業名	実施時期 (期間)	対象国 (対象地域)	事業概要	実績数値
五所川原市	経済部商工観光課	観光リーフレット制作事業	R6	アメリカ合衆国	英語を公用語とする国(主に米国)の来訪観光客を対象としたパンフレットの制作・配布	400部制作 50部配布
五所川原市	経済部商工観光課	観光リーフレット制作事業	R6	台湾	台湾人来訪観光客等を対象としたパンフレット(繁体字)の制作・配布	400部制作 20部配布
五所川原市	教育委員会学校教育課	外国語指導助手派遣事業	R6	アメリカ合衆国、イギリス、フィリピン	市内小・中学校児童生徒の英語力の向上と国際理解教育の推進を図ることを目的とし、外国語指導助手を学校に派遣する。	派遣4人
十和田市	まちづくり支援課 市民活動支援係	多言語生活情報の発信	R6.4.1～R7.3.31	英語圏、韓国語圏、中国語圏(繁体字、簡体字)、ベトナム語圏	多言語による生活情報をホームページにて発信。	閲覧回数365回
十和田市	まちづくり支援課 市民活動支援係	交流型日本語教室	R7.3.9	インドネシア、ベトナム	公益社団法人青森県観光国際交流機構が主催で、「防災」をテーマに本市で初めて実施した。十和田市に住む外国人と地域住民が「やさしい日本語」による交流を図った。	インドネシア27名、ベトナム8名
十和田市	まちづくり支援課 セーフコミュニティ係	韓国セーフコミュニティ視察	R6.7.7～R6.7.11	大韓民国	日本国内でセーフコミュニティ(以下、SC)に取り組んでいる自治体で組織する、「SC安全安心のまちづくり全国協議会」の一員として、SC活動が活発な大韓民国を訪問し、大韓民国の自治体首長と政策的な視点で交流することで、セーフコミュニティの推進方法や活用方法を学び、各自治体のセーフコミュニティ事業に役立てる機会とした。	渡航者 十和田市長 市職員2名
十和田市	商工観光課 観光企画係	ICTを活用した多言語案内表示(十和田湖畔編、奥入瀬溪流編、市街地編)	R6.4.1～R7.3.31	英語圏、中国語圏(繁体字、簡体字)、韓国	委託により、市街地3箇所に設置されている観光案内盤、十和田湖畔及び奥入瀬溪流内の解説案内板等を多言語化(案内板に貼付したQRコードを読み取ることにより当該翻訳サイトへ誘導する方式)している。	39箇所×4言語(英語版、繁体字版、簡体字版、韓国語版)
十和田市	とわだ產品販売戦略課 販売戦略係	料理体験を通じた日本の地方の魅力発信事業	R6.10.4～10.27	シンガポール共和国	自治体が提案する食材を使用したレシピを事業者が開発し、料理教室の開催を通じて、受講者に観光パンフレット(英語版)を提供した。	配付枚数 120部
十和田市	指導課指導係	語学指導等を行う外国青年招致事業	R6.4～R7.3	アメリカ、カナダ	外国語指導助手として外国青年を招致し、小・中学校における外国語教育の充実を図った。	アメリカ5名、カナダ3名 (R7.3月時点)
十和田市	指導課指導係	国際教育支援事業	R6.4～R7.3	アメリカ	小学校で行われるクラブ活動及び外国語活動・外国語科の授業に講師を派遣し、授業を支援した。	地域に住むアメリカ人1名
十和田市	指導課指導係	国際教育支援事業	R6.7	アメリカ(米軍三沢基地)	小・中学校イングリッシュ・デイ 市立小・中学校の児童生徒を対象に、米軍三沢基地を訪問した。	小学生39名、 中学生34名
十和田市	指導課指導係	国際教育支援事業	R6.12	アメリカ、カナダ	イングリッシュ・デイ in Towada(冬) 市立小・中学校の児童生徒を対象に、ALTと手紙のやり取りを実施した。	アメリカ5名、 カナダ3名
三沢市	観光物産課観光企画係	ジャパンデー	R6.4.6	米軍三沢基地内	米軍人軍属及びその家族に対し日本の文化を広く紹介し、三沢在住の日米市民の絆をより一層深め、日米間の人的・文化的交流を促進するものである。	2,000人
三沢市	観光物産課観光企画係	アメリカンデー	R6.6.23	三沢市 及び近隣市町村	アメリカの文化・スポーツを理解してもらうことにより、日米間の人的・文化的交流の推進と地域活性化を図るものである。	60,000人
三沢市	学校教育課指導係	三沢市中学生 イングリッシュ・キャンプ	R6.7.24～7.26	英語学習に興味・関心のある市内中学生	国際社会で活躍できる人材育成事業として、三沢市の地域特性を活かし、英語教育の充実とコミュニケーション能力の向上を目的に実施。	33名

市町村名	担当部署	事業名	実施時期 (期間)	対象国 (対象地域)	事業概要	実績数値
三沢市	国際交流課交流係	ウェナッチャバレー・カレッジ 英語研修派遣	R6年度はカレッジの 寮改修により中止	アメリカ ワシントン州(ウェナッチャバレー)	三沢市とウェナッチャバレーとの姉妹都市交流を基盤とし、国際感覚の醸成と語学に対する向上心の涵養を図り、次代を担うグローバル人材の育成及び将来にわたる姉妹都市関係のさらなる発展を図るため、ウェナッチャバレー・カレッジでの英語研修プログラムに三沢市の高校生を派遣。	-
三沢市	観光物産課観光企画係	三沢まつり	R6.8.23～R6.8.25	三沢市 及び近隣市町村	参加山車組において、米国人の参加を受け入れているところが多く、日米の文化交流として寄与。	40,000人
三沢市	観光物産課観光企画係	三沢国際サマーフェスティバル	R6.8.24	三沢市 及び近隣市町村	三沢まつり中日に併催される国際「みこし祭り」では、国際交流を図ると共に、市の文化と産業の振興に寄与。	-
三沢市	国際交流課交流係	姉妹都市交流事業	R6.4.28～R6.5.6	アメリカ ワシントン州(ウェナッチャバレー)	親善使節団(一般公募の中高生及び大人)の相互訪問を通じ、各都市間の相互理解と良好な関係の継続を図るものである。	派遣生徒20名 大人団員8名 (うち引率3名)
三沢市	国際交流課交流係	あおもりグローバル アカデミー	R6.10.26～R6.10.27 R6.11.23～R6.11.24 R7.12.7～R6.12.8	青森県	国内外のグローバル化の流れが急速に進展する中、それに対応し、世界的な視野を持ってチャレンジしていく若い人財の育成を目的として青森県と共同開催。	受講者20名中、 18名修了
三沢市	産業振興課商業振興係	ハロ・インフェスタ IN MISAWA	R6.10.19	三沢市 及び近隣市町村	様々なコスチュームに身を包んだ日米参加者が商店街を練り歩き、相互交流を楽しみながら、併せて中心商店街の活性化に寄与。	5,214人
三沢市	観光物産課地産販売推進係	MISAWA BBQ ジャンボリー	R6.10.13	三沢市 及び近隣市町村	国際文化都市三沢市ならではの食文化「バーベキュー」をとおし、三沢市の農畜産物を広く紹介するとともに地産地消を推進し、三沢市北部地域の観光振興と道の駅みさわ斗南藩記念観光村への観光客の誘致を図ることを目的として開催。	5,500人
三沢市	学校教育課指導係	三沢市小学生ジュニア・ イングリッシュ・デイ	R7.2.24	英語学習に興味・関心のある市内小学5・6年生	三沢市在住の外国人小学生や外国語指導助手との交流活動を通じ、参加者が英語を使って楽しくコミュニケーションを図ることを目的に実施。	26名
三沢市	市民スポーツ課	国際交流ニュースポーツフェスティバル	R7.3.1	三沢市 及び三沢基地	国際都市を標榜する当市の特色を生かし、子供たちの冬期間の交流の場として、三沢国際交流スポーツセンターを会場にスポーツを通じてお互いの友好を深めることを目的として開催。	75名
三沢市	産業振興課商業振興係	基地見学 「フレンドシップツアー」	R6.4.12、5.10、6.21 7.19、8.2、10.4 11.22、12.6 R7.1.24、2.7、3.7	米軍三沢基地内	米軍基地に対する理解を促進するための基地内見学バスツアー。9月(航空祭)を除く毎月1回金曜日に米軍バスによる約2時間の基地内見学を実施。	延べ247名
三沢市	国際交流課交流係	異文化理解教育講座	通年 年間 計23回	三沢市在住外国人 米軍人・家族・軍属関係者	三沢に赴任する米軍人とその家族に対して日本の文化及び風習並びに市内公共施設紹介を通じて地域及び日本に対する理解を深めてもらう。	年間 計757名
三沢市	国際交流課交流係	語学講座	通年 年間 計138回	三沢市 及び近隣市町村	各種語学講座を実施(英会話、日本語、韓国語、各国料理教室 等)	年間 計477名
三沢市	学校教育課指導係	外国青年招致事業	R6.4.1～R7.3.31 年間計986日	アメリカ、カナダ ニュージーランド	外国語指導助手(ALT)として外国青年を招致し、市内小学校及び中学校における英語教育の充実を図ることを目的に実施。	招致5名
三沢市	学校教育課指導係	国際理解教育事業	R6.4.1～R7.3.31 年間62時間	韓国、イタリア、ドイツ	三沢市内全小学校における国際理解教育へ外国人講師を派遣し、異文化理解を通して、自国文化の理解と愛国心の育成を図ることを目的に実施。	3名
三沢市	学校教育課指導係	英語教育推進事業	R6.4.1～R7.3.31 年間331時間	アメリカ	三沢市内全小学校1～6学年全クラスへ英語指導助手(AET)を派遣し、英語教育の充実を図ることを目的に実施。	2名

市町村名	担当部署	事業名	実施時期 (期間)	対象国 (対象地域)	事業概要	実績数値
三沢市	学校教育課指導係	日米交流事業	R6.4.1～R7.3.31	三沢基地内小学校	三沢市内小学校を対象として、日米の国際理解教育による異文化理解と英語による交流の充実を図ることを目的に実施。	－
三沢市	障がい福祉課共生社会推進係	グローバル＆ダイバーシティキャンプ	R6.11.15～11.16	市内在住または市内の学校に在学中の中高生	姉妹都市交流や共生社会ホストタウン等による施策を生かし、グローバルな視野とダイバーシティを尊重する意識をもつた人材を育成することを目的として実施。	11名
むつ市	教育委員会学校教育課	語学指導等を行う外国青年招致事業	R6.4.1～R7.3.31	英語圏	外国語指導助手として外国青年を招致し、英語教育の充実を図った。	配置5名 (R6:招致4名、任用終了4名)
むつ市	教育委員会学校教育課	All English Day for JHS	R6.10.27	英語圏	中学生を対象とし、全て英語を用いて行われるALTとの活動を通して、英語でコミュニケーションすることの楽しさを体感しながら英語学習の基礎を培い、学ぶ意欲を一層高めることを目的に実施。	中学生13名
むつ市	教育委員会学校教育課	むつ市ジュニア大使派遣事業	R7.1.4～11	アメリカ(ポート・エンジェルス市)	姉妹都市協定を締結しているアメリカ・ワシントン州ポート・エンジェルス市へ中学生を派遣し、現地中学校訪問やホームステイ等を通して交流を深めるとともに、両市の友好親善に努め、国際社会で活躍する人材育成を目的に実施。	中学生10名
むつ市	教育委員会学校教育課	Enjoy English for Elementary	R7.3.1	英語圏	小学5、6年生を対象とし、ALTとのゲーム等の活動を通して英語でコミュニケーションをとることの楽しさを体感しながら英語学習への抵抗感を減らし、興味関心を高めることを目的に実施。	小学生25名
むつ市	観光・シティプロモーション課	Aomori Global Advance Project 2024	R6.5.13～6.4	シンガポール	シンガポール国立大学語学研修センターに通う学生がむつ市をはじめとする青森県内に短期留学し、地域の産業・歴史・文化をインプット。 シンガポール国立大学生は帰国後にシンガポールの日系企業でのインターンシップを実施し、市特産品等の販路開拓やインバウンド推進、ブランディングを実践。 12月にシンガポール国立大学にて成果報告会を実施。	12名受入
むつ市	観光・シティプロモーション課	台湾プロモーション推進事業	R6.12.12～12.17 R7.2.21～2.26	台湾	12月16日陳其邁高雄市長への表敬訪問及び国際交流促進覚書書調印式(高雄市政府、青森県)実施。 2月22日および23日にそれぞれ現地イベントにてブースを出店	12月:3名派遣 2月:2名派遣
むつ市	観光・シティプロモーション課	Mutsu Experience Showcase in L.A.	R6.10.16～10.21	アメリカ(ロサンゼルス)	10月17日、現地の商社およびバイヤーを招待し、ジャパンハウスLAにてむつ市およびむつ市特産品のプロモーションを実施。	2名派遣
むつ市	市民連携課	語学指導等を行う外国青年招致事業	R7.8～	中国	国際交流員として外国青年を招致し、国際交流の充実を図った。	招致1名 (配置2名)
平川市	教育委員会指導課	語学指導を行う外国青年招致事業	通年	英語圏	外国語指導助手として外国青年を招致し、英語教育の充実を図った。	招致2名
平川市	教育委員会指導課	イングリッシュキャンプ	R5.8.9	英語圏	外国語指導助手(ALT)等と交流しながら、英語による様々な活動を行うことにより、英語に対する興味関心を高め、英語によるコミュニケーション能力の向上を図るとともに、国際感覚を養う。	ALT7名(うち平川市2名、黒石市4名、田舎館村1名) 外国語教育支援員1名 小学生1名 中学生4名
平川市	商工観光課	台中市温泉祭り参加	R6.10.1～2	台湾(台中市)	台中市温泉祭りへ参加した。台風接近により記者会見(開会式)は中止となつたが、交流会では台中市温泉観光協会のほか、台中市と姉妹温泉地になっている岐阜県下呂市、韓国大田市儒城区の温泉協会の方らと交流を行つた。	市職員2名、市内観光事業者2名
平内町	学校教育課学務係	語学指導等を行う外国青年招致事業	R6	米国、カナダ	外国語指導助手として外国青年を招致し、管内児童生徒等の将来を見据えた英語教育の充実を図った。	招致2名
板柳町	総務課行政係	昌平区政府・企業代表団受入事業	R6.8.26～R6.8.30	中国北京市昌平区	農業部門の政府関係者と果樹生産及び販売民間企業関係者の訪問を受け入れし、町内りんご園視察と交流を行う。	政府関係者3名 民間企業5名

市町村名	担当部署	事業名	実施時期 (期間)	対象国 (対象地域)	事業概要	実績数値
板柳町	総務課行政係	ヤキマ市表敬訪問	R6.7.29～R6.8.2	アメリカ ワシントン州ヤキマ市	姉妹都市締結50周年を祝うため、アメリカ ワシントン州のヤキマ市を訪問し、国際交流を行う。	派遣 3名
板柳町	教育委員会学務課	板柳中学生国際交流米国派遣研修	R6.7.29～R6.8.4	アメリカ ワシントン州ヤキマ市	豊かな国際感覚をもち、主体的に調和のとれた人材の育成を目的とし、板柳中学生をアメリカ合衆国に派遣する。	派遣 14名
鶴田町	企画交流課	アースデイ2024	R6.4.13	鶴田町	国際交流員と小・中学生が、ごみとして捨てられるものを再利用した工作をしたりしながら、環境保護の意識を高める。	参加者10名
鶴田町	教育委員会	町民教養講座 英会話教室	R6.5.15～10.30	鶴田町	地域住民を対象に週に1度、年間22回開催。	参加者約20名
鶴田町	企画交流課	イングリッシュ・デイ	R6.6.29	鶴田町	小学生が国際交流員や外国语指導助手と一緒に、英語を使うゲームやアクティビティに挑戦して英語に慣れ親しむ。	参加者40名
鶴田町	企画交流課 教育委員会	フッドリバー市民訪問団来町事業	R6.8.3～8	アメリカ(フッドリバー市)	フッドリバー市長をはじめ、中高生が来町し、町内外の施設見学や町民との交流を通して親睦を深めた。	来訪者19名
鶴田町	教育委員会	語学指導等を行う外国青年招致事業	R6.8.5～	アメリカ	外国语指導助手として外国青年を招致し、児童生徒への英語の授業支援を通じて、英語教育の充実を図った。	招致1名
鶴田町	企画交流課	イギリス料理教室	R6.9.28	鶴田町	イギリス出身の国際交流員からイギリスの伝統的な料理を学び、他国文化や食習慣を理解し、交流を深めた。	参加者7名
鶴田町	企画交流課	姉妹都市からの外国青年招致事業	R6.10.8～	アメリカ(フッドリバー市)	国際交流員として外国青年を招致し、翻訳や町のイベントの企画等を行った。	招致1名
鶴田町	教育委員会	中学生大使姉妹都市フッドリバー市親善訪問団派遣事業	R7.3.13～19	アメリカ(フッドリバー市)	中学生を姉妹都市へ派遣し、中学校訪問やホームステイを通して交流を深めた。	派遣19名 (うち引率3名)
鶴田町	企画交流課	フッドリバーニュース	3月	鶴田町 フッドリバー市	姉妹都市との交流の様子を紹介し、その魅力を広く発信する。	—
鶴田町	企画交流課	鶴田町国際交流員インスタグラム	通年	—	町内の国際交流イベントの情報発信や国際交流員の母国の習慣や行事を紹介する。	フォロワー数363人 投稿数54件
中泊町	総合戦略課企画係	交流型日本語教室事業	R6.5.17～R7.3.17	モンゴル、インドネシア、ベトナム	青森県観光国際交流機構が主催する県委託事業「民間圏域拠点連携推進事業」として、中泊町でのにほんご教室を実施した。	全9回、学習者96人、協力者20人
六戸町	教育課学校教育指導室	令和6年度 六戸町中学生海外交流事業	R6.9.17～R7.9.23	アメリカ(メイン州)	令和6年度は、メイン州キタリー町に表敬訪問を行い、キタリー町、ボストン市内、ニューヨーク市内の視察先候補の選定を行った。	3名
横浜町	横浜町教育委員会教育課	横浜町英語指導助手招致事業	R5.5.1～R6.1.31	日本、英語圏	外国语指導助手を招致し、児童・生徒の外国语学習活動の向上を図った。	招致2名

市町村名	担当部署	事業名	実施時期 (期間)	対象国 (対象地域)	事業概要	実績数値
東北町	学務課	台湾台北市中学校交流事業	7/23~7/27	台湾台北市	中学生を姉妹校に派遣し、ホームステイ等により、現地の中学生との交流を行った。	35名 (うち引率9名)
東北町	商工観光課	日米交流ひな祭り	令和7年3月1日	アメリカ合衆国	三沢基地内小学生と東北町内小学生の交流、また日本文化との触れ合いを目的とし、ひな祭りにちなんだゲームや餅つきを実施した。	参加人数50名
六ヶ所村	国際教育研修センター	高校生異文化交流派遣事業	7月22日~27日	大韓民国 襄陽郡	六ヶ所村訪問団が襄陽郡を訪問し、各公共施設やアクティビティを通じて襄陽郡の文化や韓国の文化を学んだ。	六ヶ所村出身高校生:12名/引率3名
六ヶ所村	国際教育研修センター	韓国襄陽郡訪問団受入事業	8月24日~26日	大韓民国 襄陽郡	襄陽郡訪問団を2024たのしむべ!フェスティバルに招待し、花火鑑賞や六ヶ所村の施設など見学。	副郡守1名他5名
六ヶ所村	国際教育研修センター	小学生サッカー交流派遣事業	7月22日~25日	大韓民国 襄陽郡	六ヶ所村訪問団が襄陽郡を訪問し、サッカー交流を実施。	六ヶ所村訪問団12人、引率4人
六ヶ所村	国際教育研修センター	異文化交流フェア	11月16日	韓国/ドイツ/オーストラリア/アメリカ/イギリス	「クリスマスマーケット」をテーマとした交流フェアを開催。会場内をクリスマス仕様にしに5カ国のブースで会場を盛り上げた。	入場者数:177名
六ヶ所村	国際教育研修センター	ヴァーレン市訪問団受入事業	4月21日~25日	ドイツ ヴァーレン市	ヴァーレン市長を含む6名が六ヶ所村を訪問。4月22日(月)に友好交流30周年式典及び祝宴を開催。六旬館に記念植樹としてしだれ桜を植えた。	ヴァーレン市長他6名
おいらせ町	政策推進課	米国空軍太平洋音楽隊コンサート事業	令和6年6月24日(月)	米国	横田基地から演奏隊を招いて、町民にプロの歌と演奏を届け心豊かになってもらうとともに、音楽を通じて日米の交流を図る。	予約券の配布300席分 当日参加数約250人
おいらせ町	政策推進課	英会話事業	令和6年10月22日(火)~令和7年1月28日(火)	米国	英会話講師を招いて、1回1時間の講習を実施する。	開催数計10回 登録者11名、延べ62名の参加
おいらせ町	政策推進課	日米合同稚魚放流事業	令和7年3月15日(土)	米国	米軍三沢基地の子どもたちと町内保育施設の園児等が一緒に鮭の稚魚を放流することで国際交流を図る。	日米合わせて計453名の参加
三戸町	教育委員会事務局	中学生海外研修派遣事業	R6.10.28~11.2	オーストラリア・ニューサウスウェールズ州(シドニー市)	中学生を派遣し、ホームステイ等により、現地の中学生との交流を行った。	派遣13名 (うち引率3名)
三戸町	教育委員会事務局	語学指導等を行う外国青年招致事業	通年	英語圏	外国語指導助手として外国青年を招致し、英語教育の充実を図った。また、中学生海外派遣事業の事前研修会において英会話練習の指導を行った。	招致1名 町雇用1名 計2名
三戸町	教育委員会事務局	語学指導等を行う外国青年招致事業	R6.8.1	英語圏	外国語指導助手(ALT)を町内保育施設等に派遣し、英語の歌や絵本、ゲーム等を通じて就学前児童と異文化交流を行った。	園児数名
五戸町	総合政策課企画班	姉妹都市韓国沃川郡訪問団受入事業	R6.8.29~R6.9.1	韓国 (忠清北道沃川郡)	代表者同士の顔合わせと、次年度以降の姉妹都市交流について協議を行うため、郡守、実務者(職員)の受入れを行った。 ※日本国青森県五戸町と大韓民国忠清北道沃川郡との姉妹都市締結書(1997.8.28)	10名 (通訳1名含む)
田子町	政策推進課	ギルロイ市友好青年招致事業	通年	アメリカ (ギルロイ市)	国際交流推進員として姉妹都市から招致、町民との友好親善を図った。	招致1名

市町村名	担当部署	事業名	実施時期 (期間)	対象国 (対象地域)	事業概要	実績数値
田子町	教育委員会	語学指導外国青年招致事業	通年	アメリカ	外国语指導助手として外国青年(ALT)を招致し、児童生徒の英語教育の充実を図った。	招致2名
田子町	政策推進課	にんにくとべごまつり招待事業	R6.10.4~10.8	アメリカ (ギルロイ市)	姉妹都市ギルロイ市からにんにくとべごまつりへ招待し町民との交流を深めた。	来町13名 (うち招待4名)
田子町	政策推進課	田子中学校「国際理解・異文化交流事業」	R6.10.7	アメリカ (ギルロイ市)	田子中学校1学年生徒30名と2学年生徒28名が、ギルロイ市からのゲスト10名と交流し理解を深めた。	中学生58名参加
田子町	教育委員会	中学生海外派遣事業	R6.10.24~10.31	アメリカ (ギルロイ市)	町内の中学生を姉妹都市へ派遣、ホームステイや現地中学生との交流を通じて異文化を体験した。	派遣13名 (うち引率6名)
田子町	政策推進課	小学生オンラインクリスマス交流会	R6.12.18	アメリカ (ギルロイ市)	町内小学生11名と町国際交流推進員の家族をオンラインでつなぎ、クリスマスの様子を体験した。	小学生11名参加
田子町	政策推進課	町民外国語講座	通年	—	町民を対象とした英会話教室を実施	29名受講
田子町	政策推進課	イングリッシュ・デイ・キャンプ	R6.4.2	—	英語漬けの一日体験プログラムを実施。 講師:町CIR、ALT他	中学生5名参加
田子町	政策推進課	国際理解推進事業	R6.4月~7月	台湾	令和6年4月3日に発災した台湾東部沖地震への募金活動を実施。青森県日華親善協会を通じて台湾へ寄付した。	—
田子町	政策推進課	田子町国際交流推進事業費助成	通年	—	田子町にんにく国際交流協会へ助成金交付	—
南部町	教育委員会学務課	南部町中学生海外派遣事業	R6.10.25~R6.11.1	カナダ(ブリティッシュコロンビア州)	中学生を派遣し、現地での学校交流やホームステイ等研修を行った。	派遣:28人 (うち引率3人)
南部町	交流推進課	交流イベント	通年	町内・近隣市町村 在住外国人	地域に住む外国人と住民との交流促進及び南部町への理解を深めるためのイベントを実施。(会場:国際交流センター)	参加者数 ・日本人 33人 ・外国人 73人
階上町	教育課	語学指導を行う外国青年招致事業	通年	英語圏	外国语指導助手として外国青年を招致し、英語教育の充実を図った。	招致1名 派遣1名